

製品名: NDUFB9 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85839**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.51mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 22 kDa; Observed MW: 22 kDa

抗原情報

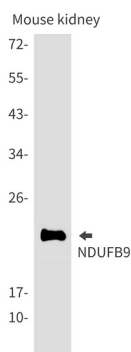
遺伝子名	NDUFB9 NDUFB9; LYRM3; UQOR22; NADH dehydrogenase [ubiquinone] 1 beta subcomplex subunit
別名	9; Complex I-B22; CI-B22; LYR motif-containing protein 3; NADH-ubiquinone oxidoreductase B22 subunit
遺伝子 ID	4715.0
SwissProt ID	Q9Y6M9
免疫原	ヒト NDUFB9 の組み換えタンパク質

背景

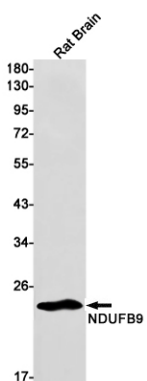
ミトコンドリア膜呼吸鎖 NADH 脱水素酵素 (複合体 I) の補助サブユニット。触媒作用には関与していないと考えられている。複合体 I は NADH から呼吸鎖への電子伝達に機能する。この酵素の直接の電子受容体はユビキノンであると考えられている。

研究分野

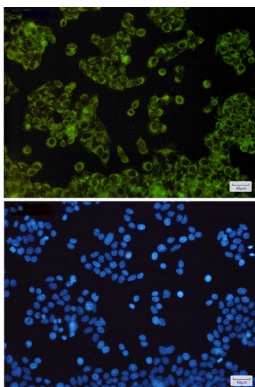
画像データ



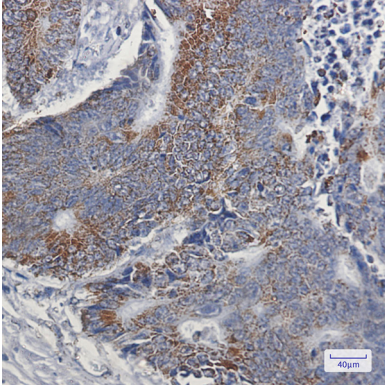
NDUFB9 抗体を使用したマウス腎臓溶解物中の NDUFB9 のウエスタンブロット分析。



NDUFB9 抗体を使用したラット脳溶解物中の NDUFB9 のウエスタンブロット分析。



NDUFB9 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa における NDUFB9 (緑) の免疫細胞化学分析



NDUFB9 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。